

# 川口ひろし5つの約束

## 1 農林業をもっと元気にする。

長年続いた政府の農政で、県北の農林業は良くなったでしょうか。農林業で食べていける、子供に安心して後を継がせられる、そんな産業になったでしょうか。

今、温暖化の影響などで、地球規模での食糧不足や森林破壊が心配されています。また世界では安全で美味しい日本産の野菜や果物

の人气が急上昇。農林業は今、最も可能性のある産業の一つであり、未来に向けた産業として再生し、十分に生計が立つような支援体制が必要です。

川口ひろしは、意欲的な農家の過去の実績には配慮しながら、高い効果が期待される新たな所得補償制度を導入し、持続可能な農業

や畜産業を確立します。また林業についても、間伐などの森林整備に必要な費用を森林所有者に直接交付する制度を創設すると共に、地域資源を活用できる国産木材住宅産業を推進します。

## 2 地域経済を活性化させる。

日本経済を支える土台である中小企業が今、大変厳しい状況に置かれています。2008年の企業倒産件数は全国で1万6千件を超え、前年より1割以上増加しました。政府の中小企業対策が全くと言って良いほど機能しなかった

ことの表れです。

川口ひろしは、法人税率の引下げや貸し渋り・貸しはがし対策を進め、地域で頑張る中小企業の経営を応援すると共に、大企業による不当な値引きやサービスの強要など、不公平な取引を禁止する法

律の制定を目指します。また、高速道路の無料化を実現させることで、物流コストを引き下げて県北の農業や製造業を支援すると共に、県北への観光客数を増大させます。

## 3 医療・介護の安心を確保する。

今、特に病院勤務医の数が不足しています。そして一旦医師の数が減ると、その穴埋めのために過酷な勤務を余儀なくされ、「燃え尽き症候群」となって病院を辞めてしまうという悪循環が続いています。今、必要なのは、病气やケガの時にいつでも無理なく医療

サービスが受けられるネットワークの整備であり、その為には現場で働ける医師を大幅に増やさなければなりません。

川口ひろしは、地元で働く医師を増やすために、医学部定員における地域枠の拡大と奨学金制度の充実を図り、臨床研修募集定員を

見直します。また結婚後も無理なく医師の仕事が続けられるように、院内保育所の整備等の対策を早急に進めます。そして過酷な勤務条件を改善する為に、診療報酬引き上げを実施します。

## 4 公平な年金制度を構築する。

「一年以内に解決する」とか「最後の一人、一円まで払う」と豪語した政府の年金政策は、解決の見通しすら立っていません。少子高齢化の流れがどうしても避けられない日本の現実を見れば、現役世代が年金世代を支える仕組みが今後はもう維持できないことは明らかです。

川口ひろしは、現在すでに年金を受け取っている高齢者や保険料を支払った被保険者に配慮しながら、年金制度を税方式に改めます。そして国

民全員に所得に応じた公平な負担をお願いする代わりに、誰もが最低保証年金を受け取れる制度にすることで、無年金者の問題を無くし、将来の不安を解消します。

## 5 地方分権と新産業で県北を発展させる。

地方の自治体が一円単位でコスト削減に取り組んでいるのに、国はカラオケセットやマッサージチェアの購入や居酒屋タクシーの利用など、やりたい放題の税金のムダ遣い。現場を知らない中央官僚が机上の空論で使い方を決めるから、ムダ遣いや不要な補助金が無くなりません。

川口ひろしはこの現状を打破し、国の権限と予算を、地域の実情を最も良く知る各自治体へと大幅に移管する地方分権を強力に推進します。そ

うすれば県北の各自治体が今までよりずっと大きな予算を有することになり、教育や社会福祉、道路整備、経済振興など、責任を持ってまちづくりに取り組むことができるようになります。

また、小坂町長時代に取り組んだ環境産業育成の経験を活かし、風力やバイオマスといった自然エネルギーや素材リサイクルなど環境技術の研究開発と産業化を推進。新たな産業を地域に興します。



# 川口 ひろし プロフィール



昭和22年秋田県小坂町生まれ。(62歳)  
小坂町で農業に従事した後、昭和59年小坂町議会議員となる。  
平成2年に小坂町長に初当選。その後5期19年間、かつて日本一の鉱業生産額を誇った小坂製錬の技術を活かしたりサイクル産業の振興や、近代化産業遺産の保存活用を通じた「エコ・ミュージアム構想」による観光の進展、環境にやさしい「バイオマスタウン構想」による資源循環型まちづくりを推進し、小坂町の町民所得を県内第2位に高めるなど多くの実績を残す。  
平成21年4月に秋田県知事選挙に出馬。23万4340票を獲得するも惜敗。現在、秋田県と県北の更なる発展を願い、調査活動や講演など精力的な活動を続ける。

- 誕生**  
昭和22年小坂町に  
**農家の次男坊**として生まれる
- 小坂高校卒業**
- 法政大学工学部入学**  
ラーメン屋台を引いて  
学費を稼ぐ
- 大学卒業**  
サラリーマンとして働く
- 小坂町に戻る**  
農業に従事  
農閑期には日雇い勤務
- 小坂町議会議員**  
2期6年勤める
- 小坂町長**  
平成2年  
小坂町長に当選

# 変えよう!

## 政治を 秋田を



# 川口 ひろし

## 政治を変える。 政権交代を目指す

戦後の復興、そして高度経済成長と、確かに自民党政治は大きな役割を果たしました。しかし、権力は必ず腐敗し、私達の生活を苦しめます。

今、日本に必要なのは、積み上がった既得権益を全て無くすこと。中央官僚が牛耳って税金のムダ遣いをするシステムを変えること。その上で、国民生活を最優先に考える新しい政治を創ること。そのためには何としても今、政権交代が必要です。川口ひろしは、「県北からの政権交代」を目指しています。

## 秋田を変える。 地元県北の発展に尽くす

川口ひろしは小坂町長として5期19年、地域のために働く機会を頂きました。その間、「環境循環型社会」を目指し、環境ビジネスの誘致、観光資源の活用など、様々なアイデアで町の発展の為に尽くして来ました。

しかし、県北地域の現状は、依然として大変厳しいままです。

県北に生まれ育ち、県北で働き、県北を誰よりも愛するからこそ、川口ひろしは、「地元県北の発展」のために精一杯働きます。

郵便はがき

0170201

お手数ですが50円切手を貼って投函してください。

秋田県小坂町  
小坂字野口1番地

川口博事務所 行

切り取って、投函して下さい。

## 川口 ひろし 後援会員募集!

←左のハガキをご利用ください。

## ボランティアも募集!

どなたでも、どんな事でも結構です。

## 共に頑張りましょう!

### 川口博事務所

秋田県小坂町小坂字野口1番地  
TEL/FAX 0186-22-7023

後援会入会はがき

(ふりがな)	TEL
お名前	FAX
ご住所(〒 - )	生年月日 19 年 月 日

  

(ふりがな)	TEL
お名前	FAX
ご住所(〒 - )	生年月日 19 年 月 日

  

(ふりがな)	TEL
お名前	FAX
ご住所(〒 - )	生年月日 19 年 月 日